

平成15年度研究報告書一覧

- 1) 竹島 正, 三宅由子, 長沼佐代子: 分担研究報告書「行政・実績報告の整理と有効活用—精神保健福祉の資料・情報に関する主管課調査」. 平成14年度厚生労働科学研究費補助金(障害保健福祉総合研究事業)「精神保健サービスの評価とモニタリングに関する研究(主任研究者:岩崎榮)」総括・分担研究報告書, 113-131, 2003.
- 2) 白井泰子: 厚生労働省科学研究補助金(ヒトゲノム・再生医療等研究事業)「遺伝子解析研究・再生医療等の先端医療分野における研究の審査および監視機関の機能と役割に関する研究」平成14年度総括・分担研究報告書(主任研究者 白井泰子)
- 3) 白井泰子: ヒトゲノム・遺伝子解析研究における倫理審査委員会の現状と今後の課題. 厚生労働省科学研究補助金(ヒトゲノム・再生医療等研究事業)「遺伝子解析研究・再生医療等の先端医療分野における研究の審査および監視機関の機能と役割に関する研究」(主任研究者 白井泰子)平成14年度分担研究報告, pp.5-12.
- 4) 白井泰子・山本理奈・廣田真理: 「遺伝子解析研究を中心とした倫理審査委員会の現状に関する調査」(1) - 倫理審査委員会の実態調査 統計解析編. 厚生労働省科学研究補助金(ヒトゲノム・再生医療等研究事業)「遺伝子解析研究・再生医療等の先端医療分野における研究の審査および監視機関の機能と役割に関する研究」平成14年度総括・分担研究報告書(主任研究者 白井泰子), pp.45-75.
- 5) 山本理奈: 「遺伝子解析研究を中心とした倫理審査委員会の現状に関する調査」(2) - 倫理審査委員会の実態調査 自由回答分析編. 厚生労働省科学研究補助金(ヒトゲノム・再生医療等研究事業)「遺伝子解析研究・再生医療等の先端医療分野における研究の審査および監視機関の機能と役割に関する研究」平成14年度総括・分担研究報告書(主任研究者 白井泰子), pp.76-88.
- 6) 林美紀: オランダにおける触法精神障害者に対する精神医学的評価. 平成14年度厚生科学研究: 欧米諸国における触法行為を行った精神障害者に関する精神医学的評価に関する文献的研究(主任研究者:五十嵐禎人)
- 7) 林美紀: オランダにおける司法精神医療および教育制度. 平成14年度厚生科学研究: 司法精神医療従事者の研究・教育に関する研究(分担研究者:山内俊雄) 触法行為を行った精神障害者の精神医学的評価, 治療等に関する基礎的研究(主任研究者:松下正明)
- 8) 内山真: 24時間社会における睡眠不足・睡眠障害による事故および健康被害の実態と根拠に基づく予防法開発に関する研究. 厚生労働科学研究費補助金・健康科学総合研究事業平成14年度総括研究報告書, 2003.3.
- 9) 加我牧子: 知的障害児の医学的診断と脆弱X症候群の神経生理学的解析. 厚生科学研究費補助金こころの科学研究事業「遺伝性精神遅滞症脆弱X症候群の分子機構解析とその治療への応用(主任研究者 塩見春彦)」平成14年度総括・分担研究報告書, pp22-36, 2003.
- 10) 加我牧子: 知的障害児の医学的診断のあり方と療育・教育連携に関する研究. 厚生労働科学研究費補助金こころの健康科学研究事業(H12-こころ-002)「知的障害児の医学的診断のあり方と療育・教育連携に関する研究(主任研究者 加我牧子)」平成14年度総括・分担研究報告書, pp1-6, 2003.
- 11) 加我牧子: 知的障害の重症度ならびに自閉症合併の有無による検討. 厚生労働科学研究費補助金こころの健康科学研究事業(H12-こころ-002)「知的障害児の医学的診断のあり方と療育・教育連携に関する研究(主任研究者 加我牧子)」平成14年度総括・分担研究報告書, pp7-19, 2003.
- 12) 加我牧子: 知的障害児の医学的診断のあり方と療育・教育連携に関する研究. 厚生労働科学研究費補助金こころの健康科学研究事業(H12-こころ-002)「知的障害児の医学的診断のあり方と療育・教育連携に関する研究(主任研究者 加我牧子)」平成12~14年度総合研究報告書, pp1-5, 2003.
- 13) 加我牧子: 知的障害児の医学的診断検査および連携の現状と今後のあり方. 厚生労働科学研究費補助金こころの健康科学研究事業(H12-こころ-002)「知的障害児の医学的診断のあり方と療育・教育連携に関する研究(主任研究者 加我牧子)」平成12~14年度総合研究報告書, pp9-22, 2003.
- 14) 加我牧子: 発達期における高次脳機能障害の病態解明に関する研究. 厚生労働省精神・神経疾患研究委託費 12 公-2「発達期における高次脳機能障害の病態解明に関する研究(主任研究者 加我牧子)」総括研究報告書, pp1-6, 2003.
- 15) 加我牧子, 白根聖子, 稲垣真澄, 佐田佳美, 羽鳥誉之: 認知発達障害に関する病態解明研究—意味カテゴリー—一致判断課題施行時の発達障害児における N400 等電位分布図—. 厚生労働省精神・神経疾患研究委託費 12 公-2「発達期における高次脳機能障害の病態解明に関する研究(主任研究者 加我牧子)」総括研究報告書, pp7-14, 2003.
- 16) 加我牧子: 重症心身障害情報ネットワークシステムの開発・管理および超重症児(者)のマニュアルに関する研究. 厚生労働省国立病院・療養所共同臨床研究政策医療分野【重症心身障害】「重症心身障害情報ネットワークシステムの開発・管理および超重症児(者)のケアマニュアルに関する研究(主任研究者 加我牧子)」平成14年度報告書, pp1-2, 2003.
- 17) 稲垣真澄, 小林奈麻子, 太田玲子, 白根聖子, 加我牧子: 遺伝性難聴マウス bv にみられる回転性行動異常の病態解明と治療に関する研究. 厚生労働省精神・神経疾患研究委託費 12 公-2「発達期における高次脳機能障害の病態解明に関する研究(主任研究者 加我牧子)」総括研究報告書, pp27-33, 2003.

- 18) 稲垣真澄：知的障害者の社会参加を妨げる要因の解明とその解決法開発に関する研究。厚生労働科学研究費補助金障害保健福祉総合研究事業（H14-障害-013）「知的障害者の社会参加を妨げる要因の解明とその解決法開発に関する研究（主任研究者 稲垣真澄）」平成 14 年度総括・分担研究報告書。pp1-4, 2003.
- 19) 稲垣真澄：発達障害児に対する医療・福祉資源活用ならびに連携状況に関する医師への現状調査。厚生労働科学研究費補助金障害保健福祉総合研究事業（H14-障害-013）「知的障害者の社会参加を妨げる要因の解明とその解決法開発に関する研究（主任研究者 稲垣真澄）」平成 14 年度総括・分担研究報告書。pp5-45, 2003.
- 20) 稲垣真澄：特異的遺伝性難聴の病態解明と直接治療法開発に関する研究。厚生労働科学研究費補助金感覚器障害研究事業（H12-感覚器-006）「特異的遺伝性難聴の病態解明と直接治療法開発に関する研究（主任研究者 稲垣真澄）」平成 14 年度総括・分担研究報告書。pp1-6, 2003.
- 21) 稲垣真澄：遺伝性難聴 bv の進行性聴覚障害に対する神経幹細胞移植の効果。厚生労働科学研究費補助金感覚器障害研究事業（H12-感覚器-006）「特異的遺伝性難聴の病態解明と直接治療法開発に関する研究（主任研究者 稲垣真澄）」平成 14 年度総括・分担研究報告書。pp7-31, 2003.
- 22) 稲垣真澄：遺伝性難聴 bv にみられる回転性行動異常の病態解明と治療に関する研究。厚生労働科学研究費補助金感覚器障害研究事業（H12-感覚器-006）「特異的遺伝性難聴の病態解明と直接治療法開発に関する研究（主任研究者 稲垣真澄）」平成 14 年度総括・分担研究報告書。pp33-43, 2003.
- 23) 稲垣真澄：特異的遺伝性難聴の病態解明と直接治療法開発に関する研究。厚生労働科学研究費補助金感覚器障害研究事業（H12-感覚器-006）「特異的遺伝性難聴の病態解明と直接治療法開発に関する研究（主任研究者 稲垣真澄）」平成 12～14 年度総合研究報告書。pp1-7, 2003.
- 24) 伊藤順一郎，塚田和美，西尾雅明，大嶋歳，仲野栄：重症精神障害者に対する新たな訪問型の包括的地域生活支援サービスシステムの開発に関する研究。平成 14 年度厚生労働科学研究費補助金こころの健康科学研究費補助金こころの健康科学研究事業（主任研究者：塚田和美）研究報告書。2003.
- 25) 高岡道雄，石下恭子，佐々木昭子，大井 照，中田栄治，竹島 正，角田正史，上野文彌：平成 14 年度地域保健総合推進事業「精神保健福祉法改正に伴う保健所の対応に関する調査研究（事業者：高岡道雄）」，2003.3.科学研究事業（主任研究者：塚田和美）研究報告書。2003.
- 26) 竹島 正，立森久照，三宅由子，小山智典，宮田裕章，長沼洋一：措置通報等に対する都道府県等の対応状況に関する研究。厚生労働科学研究費補助金（障害保健福祉総合研究事業）「措置入院制度の適正な運用に関する研究（主任研究者：浦田重治郎）」平成 14 年度総括・分担研究報告書，13-55. 2003.
- 27) 竹島 正，三宅由子，長沼佐代子：行政・実績報告の整理と有効活用ー精神保健福祉の資料・情報に関する主管課調査ー。厚生労働科学研究費補助金（障害保健福祉総合研究事業）「精神保健サービスの評価とモニタリングに関する研究（主任研究者：岩崎 榮）」平成 14 年度総括・分担研究報告書，113-131, 2003.
- 28) 竹島 正，立森久照，浅野弘毅，五十嵐良雄，桑原 寛，助川征雄，淵野勝弘，三宅由子，長沼洋一，小山智典，宮田裕章：市町村等における精神保健福祉施策の推進に関する研究。厚生労働科学研究費補助金（障害保健福祉総合研究事業）「都道府県・市町村等における精神保健福祉施策の充実に関する研究（主任研究者：中島克己）」平成 14 年度総括・分担研究報告書，25-48, 2003.
- 29) 辻省次，小野寺理，加藤俊一，加藤剛二，鈴木康之，藤田直人，宗形光敏，大橋十也，衛藤義勝，小田慈，柳町徳春，加我牧子，岡本浩一郎：本邦に於ける小児大脳型 ALD 例での造血幹細胞移植後の MRI 変化についての検討。厚生労働科学研究費補助金厚生労働省特定疾患対策研究事業「運動失調に関する調査及び病態機序に関する研究班（主任研究者：辻省次）平成 14 年度研究報告書。pp88-89, 2003.
- 30) 加我牧子，稲垣真澄，白根聖子，堀口寿広，羽鳥誉之，小穴信吾，中村雅子：小児副腎白質ジストロフィー症への神経心理・生理学的アプローチ。厚生労働科学研究費補助金厚生労働省特定疾患対策研究事業「運動失調に関する調査及び病態機序に関する研究班（主任研究者：辻省次）平成 14 年度研究報告書。Pp90-92, 2003.
- 31) 林 美紀：英国司法精神医学サービスにおける患者情報の共有とプライバシー保護。平成 14 年度厚生労働科学研究費補助金（こころの健康科学研究事業）「触法行為を行った精神障害者の精神医学的評価、治療等に関する基礎的研究」（主任研究者 松下正明）分担研究「触法精神障害者の処遇のモニタリングと社会復帰に関する研究」（分担研究竹島 正）
- 32) 林 美紀：ブロードモア病院関係当局「患者を特定可能な情報に関する秘密保持のガイドライン」。平成 14 年度厚生労働科学研究費補助金（こころの健康科学研究事業）「触法行為を行った精神障害者の精神医学的評価、治療等に関する基礎的研究」（主任研究者 松下正明）分担研究「触法精神障害者の処遇のモニタリングと社会復帰に関する研究」（分担研究竹島 正）
- 33) 林 美紀：West London 精神保健 NHS Trust「データ保護方針」。平成 14 年度厚生労働科学研究費補助金（こころの健康科学研究事業）「触法行為を行った精神障害者の精神医学的評価、治療等に関する基礎的研究」（主任研究者 松下正明）分担研究「触法精神障害者の処遇のモニタリングと社会復帰に関する研究」（分担研究竹島 正）
- 34) 林 美紀：一般情報共有に関するプロトコル案。平成 14 年度厚生労働科学研究費補助金（こころの健康科学研究事業）「触法行為を行った精神障害者の精神医学的評価、治療等に関する基礎的研究」（主任研究者 松下正明）分担研究「触法精神障害者の処遇のモニタリングと社会復帰に関する研究」（分担研究竹島 正）
- 35) 鈴木二郎，江畑敬介，長谷川美紀子，池原毅和，中谷陽二，斉藤正彦，白石弘巳，竹島 正，遊佐安一郎，JulioArboleda-florez, AmnonCarmi, XicheLiu, AhmedOkasha, NormanSartorius, VanMarle,

- DavidWeisstub: 精神医学における倫理的問題の国際標準化に関する研究. 厚生労働科学研究費補助金(こころの健康科学研究事業)「精神医学における倫理的・社会的問題に関する研究(主任研究者:鈴木二郎)」平成14年度総括研究報告書, 21-34, 2003.
- 36) 鈴木二郎, 池原毅和, 伊藤弘人, 江畑敬介, 斉藤正彦, 白石弘巳, 竹島 正, 中谷陽二, 長谷川美紀子, 遊佐安一郎, JulioArboleda-Florez, DavidWeisstub: 精神医学における倫理的問題の国際標準化に関する研究. 厚生労働科学研究費補助金(こころの健康科学研究事業)「精神医学における倫理的・社会的問題に関する研究(主任研究者:鈴木二郎)」平成12-14年度総合研究報告書, 35-50, 2003.
- 37) 白石弘巳, 五十嵐禎人, 池原毅和, 木村朋子, 竹島 正, 山本輝之: 各国の精神保健法の比較研究. 厚生労働科学研究費補助金(こころの健康科学研究事業)「精神医学における倫理的・社会的問題に関する研究(主任研究者:鈴木二郎)」平成12-14年度総合研究報告書, 84-106, 2003.
- 38) 栗田広, 河野稔明, 長田洋和, 小山智典, 立森久照, 大塚麻揚, 石田裕美: 高機能広汎性発達障害の早期徴候. 平成14年度厚生労働科学研究費補助金(こころの健康科学研究事業)「高機能広汎性発達障害の社会的不適応とその対応に関する研究(主任研究者:石井哲夫)」研究報告書, pp99-108, 2003.
- 39) 金吉晴, 加茂登志子, 柳田多美: 医療現場におけるDV被害者への適切な対応に関する研究—DV被害女性の健康被害に対する文献的調査. DV被害者における精神保健の実態と回復のための援助の研究班. 平成14年度厚生労働科学研究. 498-507, 2003
- 40) 立森久照, 五十嵐禎人, 浦田重治郎, 助川征雄, 小山智典, 林 美紀: 英国における司法精神医学サービスにおける情報収集システムについて. 平成14年度厚生労働科学研究費補助金「触法行為を行った精神障害者の精神医学的評価, 治療等に関する基礎的研究」(主任研究者:松下正明). 分担研究「触法精神障害者の処遇のモニタリングと社会復帰に関する研究」(分担研究者:竹島 正).
- 41) 竹島 正, 五十嵐禎人, 浦田重治郎, 川端 博, 助川征雄, 立森久照, 橋本康男, 林 美紀, 三宅由子: 触法精神障害者の処遇のモニタリングと社会復帰に関する研究. 平成14年度厚生労働科学研究費補助金: 触法行為を行った精神障害者の精神医学的評価, 治療等に関する基礎的研究(主任研究者:松下正明). 分担研究: 触法精神障害者の処遇のモニタリングと社会復帰に関する研究」分担研究者:竹島 正).
- 42) 林 美紀: オランダにおける司法精神医療および教育制度. 平成14年度厚生労働研究: 触法行為を行った精神障害者の精神医学的評価, 治療等に関する基礎的研究(主任研究者:松下正明). 司法精神医療従事者の研究・教育に関する研究(分担研究者:山内俊雄)報告書. pp.55-64.
- 43) 鈴木二郎, 江畑敬介, 長谷川美紀子, 池原毅和, 中谷陽二, 斉藤正彦, 白石弘巳, 竹島 正, 遊佐安一郎, JulioArboleda-florez, AmnonCarmi, XicheLiu, AhmedOkasha, NormanSartorius, VanMarle, DavidWeisstub: 精神医学における倫理的問題の国際標準化に関する研究. 厚生労働科学研究費補助金(こころの健康科学研究事業)「精神医学における倫理的・社会的問題に関する研究(主任研究者:鈴木二郎)」平成14年度総括研究報告書, 21-34, 2003.
- 44) 鈴木二郎, 池原毅和, 伊藤弘人, 江畑敬介, 斉藤正彦, 白石弘巳, 竹島 正, 中谷陽二, 長谷川美紀子, 遊佐安一郎, JulioArboleda-Florez, DavidWeisstub: 精神医学における倫理的問題の国際標準化に関する研究. 厚生労働科学研究費補助金(こころの健康科学研究事業)「精神医学における倫理的・社会的問題に関する研究(主任研究者:鈴木二郎)」平成12-14年度総合研究報告書, 35-50, 2003.
- 45) 白石弘巳, 五十嵐禎人, 池原毅和, 木村朋子, 竹島 正, 山本輝之: 各国の精神保健法の比較研究. 厚生労働科学研究費補助金(こころの健康科学研究事業)「精神医学における倫理的・社会的問題に関する研究(主任研究者:鈴木二郎)」平成12-14年度総合研究報告書, 84-106, 2003.
- 46) 栗田広, 河野稔明, 長田洋和, 小山智典, 立森久照, 大塚麻揚, 石田裕美: 高機能広汎性発達障害の早期徴候. 平成14年度厚生労働科学研究費補助金(こころの健康科学研究事業)「高機能広汎性発達障害の社会的不適応とその対応に関する研究(主任研究者:石井哲夫)」研究報告書, pp99-108, 2003.
- 47) 金吉晴, 加茂登志子, 柳田多美: 医療現場におけるDV被害者への適切な対応に関する研究—DV被害女性の健康被害に対する文献的調査. DV被害者における精神保健の実態と回復のための援助の研究班. 平成14年度厚生労働科学研究. 498-507, 2003
- 48) 林 美紀: オランダにおける司法精神医療および教育制度. 平成14年度厚生労働研究: 触法行為を行った精神障害者の精神医学的評価, 治療等に関する基礎的研究(主任研究者:松下正明). 司法精神医療従事者の研究・教育に関する研究(分担研究者:山内俊雄)報告書. pp.55-64.
- 49) 竹島 正, 立森久照, 寺田一郎, 羽藤邦利, 天野聖子, 藤井要子, 増富信子, 三宅由子, 宮田裕章, 小山智典, 長沼洋一: 社会復帰施設機能の測定に関する研究. 平成14年度厚生労働科学研究費補助金(障害保健福祉総合研究事業)「社会復帰施設機能の測定に関する研究(分担研究者:竹島正)」分担研究報告書.
- 50) 竹島 正, 田中康雄, 東保みづ枝, 中村健二, 三宅由子, 山下俊幸: 地域のメンタルヘルスの検討. 平成14年度厚生労働科学研究費補助金(厚生労働科学特別研究事業)「心の健康問題と対策基盤の実態に関する研究(主任研究者:川上憲人)」総括・分担研究報告書, 131-139, 2003.
- 51) 竹島 正, 三宅由子, 佐名手三恵: 自殺予防対策の実態と応用に関する研究—都道府県・政令指定都市における自殺予防対策の実態について. 平成14年度厚生労働科学研究費補助金(こころの健康科学研究事業)「自殺と防止対策の実態に関する研究(主任研究者:今田寛陸)」総括・分担研究報告書, 137-157, 2003.

- 52) 竹島 正, 五十嵐禎人, 浦田重治郎, 川端 博, 助川征雄, 立森久照, 橋本康男, 林美紀, 三宅 由子: 触法精神障害者の処遇のモニタリングと社会復帰に関する研究. 平成 14 年度厚生労働科学研究費補助金 (こころの健康科学研究事業) 「触法行為を行った精神障害者の精神医学的評価, 治療等に関する基礎的研究 (主任研究者: 松下正明)」総括・分担研究報告書, 111-128, 2003.
- 53) 橋本康男, 竹島 正: 自殺予防対策の実態と応用に関する研究—ネット自殺防止対策検討のための概念整理. 平成 14 年度厚生労働科学研究費補助金 (こころの健康科学研究事業) 「自殺と防止対策の実態に関する研究 (主任研究者: 今田寛陸)」総括・分担研究報告書, 221-227, 2003.
- 54) 三宅 由子: 追跡研究における諸問題—心神喪失者等医療観察法(案)の適用対象となった者の追跡研究を想定して—. 平成 14 年度厚生労働科学研究費補助金 (こころの健康科学研究事業) 「触法行為を行った精神障害者の精神医学的評価, 治療等に関する基礎的研究 (主任研究者: 松下正明)」総括・分担研究報告書, 133-136, 2003.
- 55) 三宅由子, 立森久照, 竹島 正, 川上憲人: 地域疫学調査による「ひきこもり」の実態調査. 平成 14 年度厚生労働科学研究費補助金 (厚生労働科学特別研究事業) 「心の健康問題と対策基盤の実態に関する研究 (主任研究者: 川上憲人)」総括・分担研究報告書, 141-151, 2003.
- 56) 中根允文, 三宅由子, 竹島 正: 自殺にかかわる精神保健問題の啓発に関する研究—日・豪比較研究のための調査票日本語版の作成. 平成 14 年度厚生労働科学研究費補助金 (こころの健康科学研究事業) 「自殺と防止対策の実態に関する研究 (主任研究者: 今田寛陸)」総括・分担研究報告書, 237-380, 2003.
- 57) 立森久照, 織田弘子: 地域モデルの自殺防止対策の職域への応用に関する情報収集. 平成 14 年度厚生労働科学研究費補助金 (こころの健康科学研究事業) 「自殺と防止対策の実態に関する研究 (主任研究者: 今田寛陸)」総括・分担研究報告書, 441-446, 2003.
- 58) 立森久照, 五十嵐禎人, 浦田重治郎, 助川征雄, 小山智典, 林 美紀: 英国における司法精神医学サービスにおける情報収集システムについて. 平成 14 年度厚生労働科学研究費補助金 (こころの健康科学研究事業) 「触法行為を行った精神障害者の精神医学的評価, 治療等に関する基礎的研究 (主任研究者: 松下正明)」総括・分担研究報告書, 111-128, 2003.
- 59) 佐名手三恵, 竹島 正, 三宅由子: 自殺予防対策の実態と応用に関する研究—統計資料からみた自殺予防における「いのちの電話」の活動の実態について—「いのちの電話」受信統計の自殺志向受信件数と人口動態統計の自殺者数との性別年齢比較から—. 平成 14 年度厚生労働科学研究費補助金 (こころの健康科学研究事業) 「自殺と防止対策の実態に関する研究 (主任研究者: 今田寛陸)」総括・分担研究報告書, 159-166, 2003.
- 60) 佐名手三恵, 竹島 正, 三宅由子: 自殺予防対策の実態と応用に関する研究—地域の自殺予防対策におけるネットワーク構築の観点からみた「いのちの電話」の活動の実態と連携のあり方について. 平成 14 年度厚生労働科学研究費補助金 (こころの健康科学研究事業) 「自殺と防止対策の実態に関する研究 (主任研究者: 今田寛陸)」総括・分担研究報告書, 167-210, 2003.
- 61) 佐名手三恵, 竹島 正: 自殺予防対策の実態と応用に関する研究—Webサイトにおける自殺に関する情報提供の実態に関する研究. 平成 14 年度厚生労働科学研究費補助金 (こころの健康科学研究事業) 「自殺と防止対策の実態に関する研究 (主任研究者: 今田寛陸)」総括・分担研究報告書, 211-219, 2003.
- 62) 今田寛陸, 松岡 豊, 石原明子, 江原勝久, 小山智典, 長沼洋一, 佐名手三恵, 竹島正: 自殺と予防対策の実態に関する日豪比較研究. 平成 14 年度厚生労働科学研究費補助金 (こころの健康科学研究事業) 「自殺と防止対策の実態に関する研究 (主任研究者: 今田寛陸)」総括・分担研究報告書, 229-236, 2003.
- 63) 竹島正, 五十嵐禎人, 浦田重治郎, 川端博, 助川征雄, 立森久照, 橋本康男, 林 美紀, 三宅由子: 触法精神障害者の処遇のモニタリングと社会復帰に関する研究. 平成 14 年度厚生労働科学研究「触法行為を行った精神障害者の精神医学的評価, 治療等に関する基礎的研究」(主任研究者: 松下正明) 分担研究「触法精神障害者の処遇のモニタリングと社会復帰に関する研究」(分担研究者: 竹島正) 報告書, pp111-128.
- 64) 立森久照, 五十嵐禎人, 浦田重治郎, 助川征雄, 小山智典, 林 美紀: 英国における司法精神医学サービスにおける情報収集システムについて. 平成 14 年度厚生労働科学研究「触法行為を行った精神障害者の精神医学的評価, 治療等に関する基礎的研究」(主任研究者: 松下正明) 報告書, pp149-155.
- 65) 林 美紀: 英国司法精神医学サービスにおける患者情報の共有とプライバシー保護. 平成 14 年度厚生労働科学研究「触法行為を行った精神障害者の精神医学的評価, 治療等に関する基礎的研究」(主任研究者: 松下正明) 報告書, pp156-157.
- 66) 林 美紀: ブロードモア病院関係当局「患者を特定可能な情報に関する秘密保持のガイドライン」(翻訳). 平成 14 年度厚生労働科学研究「触法行為を行った精神障害者の精神医学的評価, 治療等に関する基礎的研究」(主任研究者: 松下正明) 報告書, pp158-164.
- 67) 林 美紀: 一般情報共有に関するプロトコール案(翻訳). 平成 14 年度厚生労働科学研究「触法行為を行った精神障害者の精神医学的評価, 治療等に関する基礎的研究」(主任研究者: 松下正明) 分担研究「触法精神障害者の処遇のモニタリングと社会復帰に関する研究」(分担研究者: 竹島 正) 報告書, pp165-172.
- 68) 林 美紀: West London 精神保健 NHS Trust 「データ保護方針」(翻訳). 平成 14 年度厚生労働科学研究「触法行為を行った精神障害者の精神医学的評価, 治療等に関する基礎的研究」(主任研究者: 松下正明), pp173-189.
- 69) 清水新二, 川野健治, 宮崎朋子, 平山正実, 加藤勇三, 秋山淳子: 自殺に関する心理社会的要因の把

- 握方法に関する研究：遺族個別面接調査と遺族支援グループ訪問調査。平成14年度厚生労働科学研究費補助金（こころの健康科学研究事業）「自殺と防止対策の実態に関する研究」総括・分担研究報告書，pp.123-136，2003.8.
- 70) 竹島 正，立森久照，三宅由子，小山智典，宮田裕章：分担研究報告書 こころの健康調査のシステム管理に関する研究。平成14年度厚生労働科学研究費補助金（こころの健康科学研究事業）「こころの健康に関する疫学調査の実施方法に関する研究」総括・分担研究報告書，pp 101-106，2003.
- 71) 鈴木二郎，池原毅和，伊藤弘人，江畑敬介，斉藤正彦，白石弘巳，竹島 正，中谷陽二，長谷川美紀子，遊佐安一郎，Arboleda-Florez. Julio，Weiss(ub. David)：分担研究報告書 精神医学における倫理的問題の国際標準化に関する研究。平成12-14年度厚生労働科学研究費補助金（こころの健康科学研究事業）「精神医学における倫理的・社会的問題に関する研究」総合研究報告書，pp 35-53，2003.
- 72) 白石弘巳，五十嵐禎人，池原毅和，木村明子，竹島 正，山本輝之：分担研究報告書 各国の精神保健法の比較研究。平成12-14年度厚生労働科学研究費補助金（こころの健康科学研究事業）「精神医学における倫理的・社会的問題に関する研究」総合研究報告書，pp 84-106，pp 149-194，2003.
- 73) Liu X, 内山真：日本、米国、中国における睡眠・生体リズム障害の予防、発達医学の面からの実証的な比較に関する研究。平成13年度厚生科学研究費補助金「脳科学研究推進事業」研究報告集，財団法人長寿科学振興財団，2003.
- 74) 加我牧子：自閉症の認知機能～神経生理学的アプローチを中心に～。平成14年度厚生労働科学研究「こころの健康科学研究成果発表会（研究者向け）報告書」，pp21-33，2003.
- 75) 加我牧子，稲垣真澄，白根聖子，堀本れい子，羽鳥誉之，佐田佳美，佐々木匡子，堀口寿広，昆かおり：知的障害児・者の発達・老化に関する研究－聴覚性 Mismatch negativity の発達的变化と発達障害児・者への応用－。平成13年度厚生労働省障害保健福祉総合研究「知的障害者施設における援助システムに関する研究（主任研究者 楠本欣史）」平成13年度研究報告書，pp63-67，2002.
- 76) 加我牧子，稲垣真澄，白根聖子，堀本れい子，羽鳥誉之，昆かおり，小穴信吾，阿部利明：知的障害者の早期老化と施設における対応について－成人ダウン症候群の視聴覚認知機能－。平成14年度厚生労働省障害保健福祉総合研究「知的障害者施設における援助システムに関する研究（主任研究者 楠本欣史）」総合研究報告書 平成14年度研究報告書，pp129-131，2003.
- 77) 西尾雅明：ACT見聞録「ACT-J」。メンタルケア協議会第七回シンポジウム「新障害者プランとACT」報告書，pp19-25，2003.
- 78) 西尾雅明：Assertive Community Treatmentにおける"assertive"の意味するもの。メンタルケア協議会第七回シンポジウム「新障害者プランとACT」報告書，pp72-73，2003.
- 79) 治療拒否問題検討グループ（代表：玉井真理子、池田優剛、桂川純子、加藤太喜子、上條陽子、蔵田伸雄、鈴木泰子、千葉華月、永水裕子、野崎亜紀子、林美紀、細田満和子、村松哲夫、横野恵）：新生児医療におけるいわゆる治療拒否に対応するための資料集。成育医療研究委託事業「重症障害新生児医療のガイドライン及びハイリスク新生児の診断システムに関する総合的研究」（主任研究者：田村正徳）2003年度報告書・別冊，2003.10.
- 80) 伊藤順一郎：地域精神保健活動における介入のあり方に関する研究。平成12～14年度厚生労働科学研究費補助金 こころの健康科学研究事業総括報告書，2003.